

7月号



神田公民館だより

三原市大和町下徳良 106-1
TEL 0847-33-1725
FAX 0847-33-0316

夏の子ども体験講座 受講生募集

親子クッキング

テーマ **ごはんを使ったおやつとスープ**

日時 8月3日(土)
9:30~12:00

場所 調理実習室

講師 ヘルスメイト

受講料 100円

定員 20名(10組)

持参物 エプロン・三角巾



メニュー

☆にんじんのポタージュ

☆パンケーキ

☆くだもの



木工教室 木のパズルを作るもん♪

日時 8月9日(金)

9:30~12:00

場所 実習室

講師 山口 郁恵

受講料 1,000円

定員 10名

持参物 絵の具用筆

対象 小学生



ミニクラフトバッグ作り

日時 8月19日(月) 9:00~12:00

場所 実習室

材料費 500円

講師 出口 加代子

定員 15名

対象 小学生



介護に役立つアロマセラピー6月7日(金)の様子

シリーズ2回目 「介護アロマ」の必要性 なぜ今、介護アロマか・・・五感の中で、人が最期まで感じる事が出来るのが、嗅覚と触覚と云われています。お気に入りの香の精油を使用し、トリートメントオイルを作り、相互ハンドマッサージを実習しました。皆さんの笑顔が満開。機会があればフットマッサージを習いたいという、希望もできました。



上徳良〜久井線をはしっていると・・・不思議な国へ迷いこんだみたいです。

まるで、花の妖精が飛び回っているかのようでした。

ギガンジュームの花言葉

「正しい主張」「不屈の心」



事務室横に短冊が用意されています。願いを、書いてください。

七夕は「ありがとう」のまつり

たなばたは、もともと棚機。夕方の星を祝うことから、七夕をあてて、たなばたと読むようになった。

全国的に「七夕さん」といえば、笹を連想し、その地に合ったやり方で笹創りを楽しんでいる。笹を含む竹には、人の力の及びきらない不思議なエネルギーが満ち溢れていて、なんととっても驚きなのは、節のひとつひとつを支えとしてどんどん天に向かって伸びていく姿にある。一日に一メートル以上の勢いで伸びたという話もあるから全く驚きである。

その竹(笹)に、日本伝来の色、黒(陰)・白(光)それに三原色の赤・青・黄合わせて五色の布とか和紙とか糸を飾る。また、この時に実った旬の野菜(瓜・茄子・トマト)果物(メロン・桃)を土器にのせて供え、更には、生命のものである水を、桶とか壺にたっぷり張り星を映して対話できるような雰囲気をつくる。すべての生命を土から頂き私たち人間を通して心残りなく土に還すまでの生活文化を、丁寧に心をこめて仕上げる行事「七夕さま」に改めて「ありがとう」をとどけよう。

「徒然なるままに」 森岡千代子 著より

「近所の物知りばあばあちゃんでした。」

ホテルかごが出来ると、まず、刈った麦わらを、きれいにし、昔を思い出しながら・・・



編んでいくと、芸術的なカゴが出来上がります。

ボクも入りたいなあ☆

申し込み・問い合わせ先 神田公民館 TEL 0847-33-1725

生涯学習相談員 東山由紀 ・ 金川千恵子

